

セメント工場における廃熱利用発電

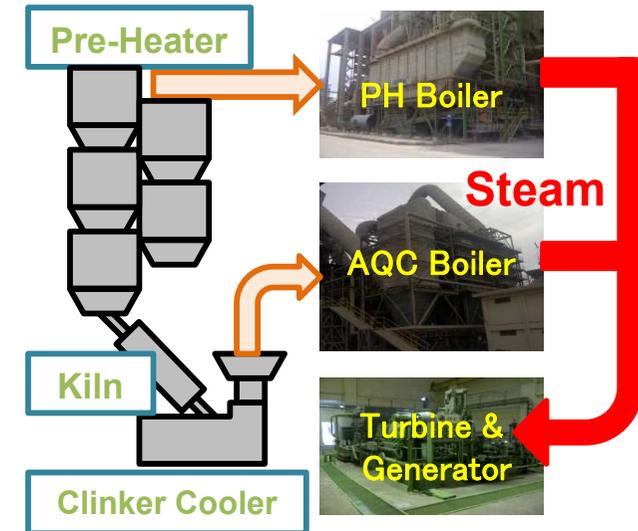
プロジェクト実施者:(日本側)JFEエンジニアリング株式会社、(インドネシア側)セメンインドネシア社

GHG排出削減プロジェクトの概要

本事業では、セメンインドネシア社トゥバン工場(東ジャワ州トゥバン)にあるセメント生産プロセスに廃熱回収設備を設置し、熱エネルギーを回収して電気エネルギーに転換し、工場の電気エネルギーの一部を賄う事で省エネルギーを図り、結果として、温室効果ガス排出削減を図るものである。



セメンインドネシア社トゥバン工場



想定GHG削減量

149,063 tCO₂/年

- ◆リファレンス排出量(RE_y) = 正味代替電力量 * グリッド係数
 = 165,076 MWh/y * 0.903 tCO₂e/MWh
 ≒ 149,063 tCO₂e/年
- ◆プロジェクト排出量(PE_y) = 0
- ◆排出削減量(ER_y) = RE_y - PE_y ≒ 149,063 tCO₂e/年

JCM設備補助事業実施サイト



トゥバン工場(東ジャワ州トゥバン市)
 インドネシア人口第二の都市スラバヤから北西100km